

合名会社川敬商店(美里町)

社氏

川名 由倫さん

Yuri Kawana

きつかけは東日本大震災  
蔵元に生まれられた意味を改めて考えた

した。世の中の理不尽、不条理に嫌気が差していたという。父が社氏として朝早くから夜遅くまでお酒づくりの陣頭指揮を執っている姿を見ていました。一心に頑張っているんです。でも、お酒は思ったように売れず苦しい。そんな世界は嫌だ。なっという気持ちで幼い頃からずっとありました。転職は大学卒業直前に起こった東日本大震災だった。「31をきつかけに、なんのために私は一人娘として蔵元の家に生まれたんだろうって改めて考えたんです。そして、やらないのは簡単だけど、日本酒のことを何も知らないままは嫌だ」という結論に達しました」

「黄金澤大吟醸」をはじめ、川敬商店の日本酒は静謐な空間で生まれる。

携わらず後悔するくらいなら  
飛び込んで実情を知ろうと思った  
今は自分なりの酒づくりを模索する日々

Profile

1988年8月11日生まれ。美里町出身。東北学院大学法学部卒。教員免許を取得し、教職ではなかったものの、もうすぐ新社会人として新たな一歩を踏み出すという矢先に東日本大震災を経験。これを機に改めて自身の将来について思いを巡らせ、家業である酒造の世界へ入ることを決意。40日間の酒類総合研究所の酒類醸造講習を受講。その後、川敬商店へ入社。現在、醸造責任者を務める。

合名会社川敬商店は、日本で初めて金が採れた地である涌谷町で創業している。当初は金物商を営んでいたそうだが、その後、酒造業へと転じた。主要銘柄の「黄金澤」は会社の創業の地にちなむ。創業者は酒づくりを行う土地を探すにあたってはわざわざ「沼地のような場所」を選んだそう。これにもいわれがある。一般的に日本酒づくりは澄んだ水のある場所で行われるのだが、そうでないとなれば、参入してくる他社は少ない。つまりはライバルの出現を抑えられるという理由だ。なんとも商人らしい発想である

川敬商店は「黄金澤大吟醸」で2004年から19年まで16年連続全国新酒鑑評会金賞を受賞している。非常に高い評価を得ているが、「水をどう手当りするかについては、本当に苦労してきたんですよ」と柔らかい笑みをたたえながら話すのは現醸造責任者で社氏の川名由倫さん。由倫さんは川敬商店の先代、正直さんと、現代表の眞紀子さんの間に生まれた一人娘。大学卒業後に酒造の世界に入ったが、それまでの物語は一筋縄ではいかない。

「そもそも私、家業は継がないと思っていま



人の力を最大限に生かす  
日本酒の素晴らしさを広めたい

意を決し、就職を辞退して、酒類総合研究所の酒類醸造講習を受講した。この40日間の講習が由倫さんにとってはかけがえのない、濃密な時間になる。決定的な経験となったのは、「利き酒」の授業だった。「何本のうちに『黄金澤』が出ました。もちろんラベルは隠されていますから分からなかったんですが、答え合わせをしたら、私が一番おいしかったのが黄金澤だったんです」

日本酒、そして黄金澤はおいしい、そうした実感も得つつ、酒類醸造講習を終えてすぐ川敬商店に入社した。しかし、「当初は感覚を優先する父とぶつかってばかり」だったそう。それでも徐々に無駄な衝突はなくなっていくという。また、由倫さんの持ち前の合理的思考が次第に川敬商店に浸透していった。濾過圧搾機を数十年ぶりにリニューアル。「古い機械はもろみを圧搾する板がステンレスで、若干ですがお酒に金臭さが移り、また、その

ステンレス板にくっついている部品はゴム製でゴム臭もあつたんです。それでステンレスをプラスチックに、ゴムをシリコンに変えたところ、臭い問題は全くなりましした」

由倫さんが川敬商店に入り10年になるが、実は父の正直さんと一緒に働いたのは6年半ほどだ。2018年のある日、正直さんは突然倒れてしまふ。酒づくりに復帰できるようにと懸命にリハビリに励んできたが、残念ながら19年8月11日に帰らぬ人となった。くしくもその日は由倫さんの31歳の誕生日だった。「父の思いも含めて、もっともっと日本酒の素晴らしさを発信していきます。3年前には全国8つの若手の蔵元と一緒に、日本酒のイベントチーム『若手の夜明け』を結成しました。参加酒蔵9蔵の日本酒をアッサンブラージュ(ブレンド)した商品を開発、提供するなど新しいチャレンジにも取り組んでいます」

大いなる決断をし、家業に入った由倫さん。元来の朗らかさで川敬商店、ひいては日本酒業界をますます元気づけていく。



蔵にいて、穏やかな表情を浮かべる由倫さん。父の正直さんの酒造りに懸けた思いを継ぎ、実に「正直に」、現代的視点を加えながら酒造りに励む。

蔵にいて、穏やかな表情を浮かべる由倫さん。父の正直さんの酒造りに懸けた思いを継ぎ、実に「正直に」、現代的視点を加えながら酒造りに励む。



合名会社川敬商店  
所在地 / 遠田郡美里町二郷字高玉6-7 □設立 / 1930年10月(1902年9月創業) □人数 / 7人 □主な事業内容 / 「黄金澤」「橋屋」を主要銘柄に日本酒を製造。  
TEL 0229-58-0333 <https://miyagisake.jp/kuramoto/kawakei/>